# 第10課 冷蔵庫の中にチーズケーキがあります

## 大切な表現

- 1. テレビの上に時計があります。
- 2. 部屋の中に犬がいますか。 いいえ、犬はいません。
- デーブルの下に何かいますか。
  今朝何か食べましたか。
- 4. 銀行の前に何がありますか。 公園の中にだれがいますか。 木の上に何がいますか。
- 5. 冷蔵庫の中にチーズケーキやプリンなどがあります。

#### Can-do/学習目標

・どこに何があるかを、説明することができる。

### 文法項目

- 1. [場所] に~があります/います
- 2. ~はありません/いません
- 3. [場所]に何かありますか・[場所]に何か/だれかいますか
- 4. 何もありません何も/だれもいません〔疑問詞〕(何、だれ、どこ) +も+〔否定形〕
- 5. 〔疑問詞〕(何、だれ、どこ) +か
- 6. [場所] に N1 や N2 などがあります/います

### 導入

1. [場所] に~があります/います

①右記のような位置カード (p89) で位置を表す言葉を復習する。

②板書 5 課「物+は+場所+に+あります。」「人/動物+は+場所+に+います。」 10 課「場所+に+物+が+あります。」「場所+に+人/動物+が+います。」

③板書 5課 A:辞書はどこにありますか。

B:辞書は本棚の上にあります。

ポイント「場所: どこにありますか/いますか。」

10課 A:本棚の上に何がありますか。

B:本棚の上に辞書があります。

ポイント「主題:何/だれがありますか/いますか。」

#### 2. ~はありません/いません

①板書 A:図書室に日本の新聞がありますか。

B: はい、日本の新聞**が**あります。 いいえ、日本の新聞**は**ありません、

対比・強調を表す助詞(否定する時はよく「は」を使用する。)

- ②上記の文型を使い、学生には下記の質問に答えてもらう。
  - 1) 先生の机の上に消しゴムがありますか。
  - 2) かばんの中に傘がありますか。
  - 3) 教室の中に時計がありますか。
  - 4) この近くにデパートがありますか。
  - 5) 教室に陳さんがいますか。
- ③学生同士ペアで「あなたの部屋/教室に~がありますか/いますか。」で練習をする。
- 3. [場所]に何かありますか/[場所]に何か/だれかいますか

①板書 A: 机の上に何<mark>か</mark>ありますか。]

ポイント「物/人/動物の存在が不確定な場合」

A:机の上に何**が**あります。

B: <u>ペン</u>があります。

ポイント「物/人/動物の存在が確定的な場合」

4. 何もありません

何も/だれもいません

[疑問詞](何、だれ、どこ)+も+[否定形]

①板書 A: 机の上に何かありますか。

1

#### 存在の不確定表現

全面否定表現: 〔疑問詞〕 (何、だれ、どこ) +も+ [否定形]

- 5. 〔疑問詞〕(何、だれ、どこ) +か
  - ①板書 A: 今朝なにか( $\epsilon$ )食べましたか。

 $B: \left\{ \begin{array}{ll} はい、パン<u>を</u>食べました。 \\ \hline <math>\left[ \begin{array}{ccc} \color{blue} \color{blue}$ 

A:週末だれかに会いますか。

B: ない、友達に会います。 いいえ、だれにも会いません。

②注意事項:「問い」と「いいえ」の解答部分で、助詞「を」と「が」は省略されることを 伝える。また、ほかの助詞「に」「で」などは省略不可と伝える。

#### 6. [場所] に N1 や N2 などがあります/います

①板書  $A: \overline{\mathsf{BM}} + \mathsf{C} + \left[\begin{array}{c} \mathsf{t} \mathsf{c} \mathsf{r} \mathsf{c} \mathsf{m} \\ \mathsf{t} \mathsf{c} \mathsf{r} \mathsf{m} \end{array}\right]$  ありますか。

②学生同士ペアで「あなたのかばんの中/部屋/教室に~がありますか/いますか。」で練習をする。

# 教え方のワンポイント

# 1.N [場所] に~があります/います

練習1 テレビの上に時計があります。 ドアの近くに女の子がいます。

- \*位置を表す言葉 (p89) を復習する。
- \*板書 「場所+に+物+が+あります。」「場所+に+人/動物+が+います。」
- \*p191 重點句型1を使い、第5課の「は」と「が」との違いを説明する。
- \*練習の答えを全体で確認した後、ペアで下記のように練習する。

A: (教科書を見て読む) テレビの上・時計

B:(教科書を見ないで板書を見ながら)テレビの上に時計があります。

#### 2.~はありません/いません

練習2 A:本棚の上に花がありますか。 B:はい、花があります。

A:部屋の中に犬がいますか。 B:いいえ、犬はいません。

- \*「いいえ、犬はいません」の「は」は、助詞「が」が「は」に変化したもので、対比の強調表現だと説明する。(重點句型2)
- \*練習の答えを全体で確認した後、まずは教科書のイラストと質問事項を見ながら練習する。 次に、A 担当は教科書を見ながら質問し、B 担当は教科書のイラストだけを見ながら答える。

### 会話1

- \*場所を表す言葉 (p58、p154) を復習する。
- \*場所の部分(コンビニ・本屋の隣)と、存在を確認したいものの部分(コピー機)を入れ替え、練習をする。
- 3. [場所] に何かありますか・[場所] に何か/だれかいますか
- 4. 何もありません・何も/だれもいません

練習3 A:テレビの横に何かありますか。 B:はい、電話があります。

A:テーブルの下に何かいますか。 B:いいえ、何もいません。

A:本棚の前にだれかいますか。 B:はい、男の人がいます。

- \*「何か~か」、「だれか~か」は、第6課の「どこか~か」と同じで「疑問語」ではないから、 答える時は、まず「はい」或いは「いいえ」が必要だと伝える。
- \*「物」は何か+あります、「動物」は何か+います、「人」はだれ+いますの形を定着させる。
- \*練習の答えを全体で確認した後、まずは教科書のイラストと質問事項を見ながら練習する。 次に、A 担当は教科書を見ながら質問し、B 担当は教科書のイラストだけを見ながら答える。
- 4. 〔疑問詞〕(何、だれ、どこ) +も+〔否定形〕
- 5. 〔疑問詞〕(何、だれ、どこ) +か

練習4 A: 今朝何か食べましたか。

B: はい、パンを食べました。

いいえ、何も食べませんでした。

- \*話し手の問いが「物/人/動物の存在が不確定な場合」は、「いいえ」の後に、全面否定表現: [疑問詞](何、だれ、どこ)+も+[否定形]の文型で答える。
- \*「物/人/動物の存在が不確定な場合」、「問い」と「いいえ」の解答部分で、助詞「を」と 「が」は省略されることを伝える。(重點句型5)

問い	否定の答え方	問い	否定の答え方
何 <b>か</b> ( <del>を</del> )~か	何 ( <del>を</del> ) も~	だれ <b>か</b> ( <u>が</u> ) ~か	だれ( <mark>が</mark> )も~
何 <b>か</b> ( <u>が</u> )~か	何 ( <del>が</del> ) も~	だれ <b>か</b> に~か	だれに <b>も</b> ~
どこ <b>か</b> へ~か	どこへも~	だれ <b>か</b> から~か	だれから <b>も</b> ~

練習5 A:銀行の前に何がありますか。 B:バス停があります。

A:公園の中にだれがいますか。 B:おじいさんとおばあさんがいます。

A:木の上に何がいますか。 B:小鳥がいます。

\*復習として下記の対話を板書する。

A: 机の上に何**か**ありますか。**7** 

B: はい、ペンがあります。

ポイント「物/人/動物の存在が不確定な場合」

A: 机の上に何があります。

B:ペンがあります。

**」** 

ポイント「物/人/動物の存在が確定的な場合」

\*板書 「何がありますか。 → 物

何がいますか。 → 動物

だれがいますか。 → 人

\*練習の答えを全体で確認した後、まずは教科書のイラストと質問事項を見ながら練習する。 次に、A担当は教科書を見ながら質問し、B担当は教科書のイラストだけを見ながら答える。

#### 6. [場所] に N1 や N2 などがあります/います

練習6 A:冷蔵庫の中に何がありますか。

B: チーズケーキやプリンなどがあります。

\*分野別に言葉の復習をするため、まず下記のようなリストを作成し、1 課~10 課までの言葉の 復習する。

分野	言葉
動物	小鳥、さる
文房具	
場所	
家具	
食べ物	

\*「や」は2つ以上の名詞が必要で、「など」は省略可能と伝える。

## 会話 2

- \*接続助詞「けど・けれども・が」を説明する。(其他文法事項2)
- \*「いろいろいますよ」「かわいいですよ」の終助詞「よ」の使い方を説明する。(p61 其他文法 事項1)